**登録販売者の資格が「役に立たない」は本当？将来性や取得すべき理由を解説**



登録販売者を目指す人の中には、「資格を取っても役に立たないのでは」と不安を感じる方もいるでしょう。今回は、登録販売者の資格が役に立たないといわれる背景について解説。資格を保有して転職するメリットや登録販売者の将来性についても紹介しますので、ぜひ参考にしてください。

目次

[**登録販売者の資格は役に立たない？ 2**](#_Toc164677979)

[**登録販売者の資格が「役に立たない」といわれるのはなぜ？ 3**](#_Toc164677980)

[**登録販売者の資格の保有が役立つ理由 5**](#_Toc164677981)

[**登録販売者へ転職する4つのメリット 6**](#_Toc164677982)

[**登録販売者へ転職する2つのデメリット 8**](#_Toc164677983)

[**登録販売者に向いている人の3つの特徴 9**](#_Toc164677984)

[**登録販売者として働く人の声 10**](#_Toc164677985)

[**登録販売者の将来性 10**](#_Toc164677986)

[**登録販売者の資格は転職や日常生活で幅広く役に立つ 11**](#_Toc164677987)

[【完全無料】転職サポート登録](https://www.cheer-job.com/entry)

# 登録販売者の資格は役に立たない？

|  |
| --- |
| **登録販売者の資格は役に立ちます** |

登録販売者の資格は、ドラッグストアを運営するうえで欠かせません。そのため、**主に医薬品業界で役立つ資格**といえるでしょう。

**登録販売者の需要は高く、転職でも資格を持っていることで有利に働く**場合があります。将来的なキャリアアップを目指したい方におすすめです。

ただし、**登録販売者の資格を活かせる範囲は限定されやすい**ため、役立てるために自ら行動する意識しましょう。

▼関連記事はこちら

登録販売者は「意味ない」って本当？日本医薬品登録販売者協会の横田専務理事に聞く、「登録販売者不要論」の現状と登販の将来性とは

# 登録販売者の資格が「役に立たない」といわれるのはなぜ？



|  |
| --- |
| **・認知度が比較的低いため**  **・他の資格との違いが分かりにくいため**  **・資格を使える業界が限られているため**  **・仕事内容が想像と異なる場合があるため**  **・業務に制限があるため** |

転職活動において強みにできるメリットがある一方で、登録販売者の資格は「役に立たない」といわれてしまうことも。理由として、主に以下の5つの要因があげられます。

## 認知度が比較的低いため

登録販売者の資格は、薬剤師など他の資格と比べて認知度が低い傾向にあります。どちらも医薬品を扱う資格ですが、**「薬を販売するのは薬剤師」と思い込んでいる方も少なくありません**。

さらに、**「登録販売者」という資格名だけでは、具体的な業務のイメージがつきにくい**のも認知度が低い要因のひとつです。

## 他の資格との違いが分かりにくいため

医療関係の資格には、登録販売者の他にも調剤薬局事務や医療事務などたくさんあります。**登録販売者と他の資格を比較した際に、役割や仕事内容の違いが分かりにくく、「役に立たない」と思われてしまいがち**です。

また、医療事務などは資格取得後にすぐ働き始められますが、**登録販売者の場合はひとり立ちするための研修期間が必要**。研修期間が必要な登録販売者を、あえて選ぶ意味はあるのかと考える方もいるのが現状です。

## 資格を使える業界が限られているため

登録販売者の資格は、ドラッグストアや薬局など主に医薬品業界でのみ使用される資格です。そのため、**「他の業界では活かしにくい」「業界を超えた転職がしにくい」と懸念されることもあります**。

## 仕事内容が想像と異なる場合があるため

登録販売者の仕事は一般用医薬品の販売がメインというイメージがありますが、**実際の現場では医薬品に関わる機会は少なめ**です。とくにパートやアルバイトの場合は、レジ業務がメインになる場合があります。

そのため、**働く前のイメージと実際の業務にギャップを感じ、「役に立たない」と思ってしまう方が多い**です。

▼関連記事はこちら

登録販売者の仕事内容を徹底解説！薬剤師との違いや就職先別の特徴など

## 業務に制限があるため

登録販売者として働くには、資格を取得するだけでなく実務経験が求められます。そのため、**資格を活かしてすぐにひとり立ちしたい方は、「資格が役に立たない」と感じる**可能性があるでしょう。

**研修中の登録販売者として、最低でも1年以上の実務経験が必要であり、知識を補うための研修の受講も必須**です。一定の実務経験や研修を終えてようやく、ひとりで医薬品販売に従事できる「管理者要件を満たす登録販売者」として認められます。

▼関連記事はこちら

【2024年】登録販売者に求められる実務経験は？管理者要件を満たす方法を解説

# 登録販売者の資格の保有が役立つ理由



|  |
| --- |
| **・全国各地で就職先を見つけられる**  **・手に職をつけられる**  **・履歴書で資格の保有をアピールできる**  **・自分や家族のための薬を選べる** |

「登録販売者資格は役に立たない」という不安な意見もありますが、決してマイナスイメージばかりではありません。登録販売者の資格を取得していることで、仕事面だけでなく日常生活でも役立つ場面があります。

## 全国各地で就職先を見つけられる

登録販売者の資格を保有していれば、全国どこでも就業先を見つけやすいでしょう。**ドラッグストアや調剤薬局はもちろん、一般用医薬品を取り扱っているホームセンターや家電量販店などさまざまな職場で役に立ちます**。

たとえ研修中の立場であっても、登録販売者資格を持っていれば雇用してもらいやすいです。

▼関連記事はこちら

ドラッグストアの人手不足は深刻？業界動向や改善策を解説＜登録販売者向け＞

## 手に職をつけられる

**登録販売者資格には更新や失効がないため、一度資格を取得すればずっと資格保有者でいられます**。産休や育休のあとでも復職しやすく、手に職をつけたい女性にもおすすめできる資格です。

ただし、**5年以上業務を行わない期間があると、もう一度研修中の立場で働く**必要があるため注意しましょう。

## 履歴書で資格の保有をアピールできる

**登録販売者は、厚生労働省が認定している公的資格**のひとつです。資格を持っていれば、登録販売者の求人以外でも、医療関係の職場へ転職する際にアピールできます。

履歴書には、「医薬品登録販売者試験合格(実務経験の有無)」と記載しましょう。

## 自分や家族のための薬を選べる

登録販売者資格の勉強や実務経験によって、医薬品や人体についての知識を深められます。たとえば、**自分や家族が体調不良になったときに適切な薬を選べる**のは、登録販売者資格を持っているからこその魅力です。

また、買い物に行った際に店舗の登録販売者が不在でも、自分の知識を活かして不安になることなく薬を購入できます。

# 登録販売者へ転職する4つのメリット

|  |
| --- |
| **・資格手当がもらえる**  **・ライフスタイルに合わせて働ける**  **・将来も働き続けられる可能性が高い**  **・キャリアアップも見込める** |

登録販売者に転職すると、さまざまなメリットが得られます。転職を検討している方は参考にしてください。

## 資格手当がもらえる

登録販売者資格を保有していると、給料とは別に資格手当が支給されます。**金額は企業によって異なりますが、月に1万円ほど支給される場合が多い**です。

資格手当は正社員だけでなく**パートやアルバイトにも支給されます**。資格を持っているだけで時給アップが期待できるでしょう。

▼関連記事はこちら

登録販売者の給料はいくら？雇用形態・職場別の年収と昇給のポイントを解説

## ライフスタイルに合わせて働ける

登録販売者の代表的な活躍の場であるドラッグストアは近年店舗数が増えており、人手不足に陥っている店舗も多いです。人手不足を補うために、パートやアルバイトの登録販売者求人も多く見られます。**求人を募集している時間帯も幅広いため、自分の生活に合わせて働ける**でしょう。

また、登録販売者は復職もしやすい傾向にあります。**結婚・出産といったライフスタイルの変化にも合わせて働きやすい**でしょう。

## 将来も働き続けられる可能性が高い

ドラッグストアの店舗数は年々増加傾向にあるため、登録販売者の需要は高まる一方です。**今後も求人は増え続け、登録販売者の仕事はなくならない**といわれています。

また、ドラッグストア以外にもホームセンターやコンビニなど活躍の場はさまざま。**資格を保有していれば就職に困りにくい**のがメリットといえるでしょう。

登録販売者の将来性は？

▼関連記事はこちら

登録販売者が活躍できるドラッグストア以外の職場とは？

## キャリアアップも見込める

登録販売者は経験を積んでいくと、店舗管理者やSVなどにキャリアアップを目指せます。**より責任ある立場になれば、仕事のやりがいや年収も増えていく**ため積極的に目指しましょう。

また、**登録販売者の資格があればドラッグストアや薬局の開業もできます**。自分で店舗を開いて独立することも夢ではないでしょう。

▼関連記事はこちら

登録販売者がキャリアアップする方法-役に立つコツや資格も徹底解説

[登録販売者になるには？必要な資格や試験について](https://www.cheer-job.com/useful/column/information/information_10-3)

# 登録販売者へ転職する2つのデメリット

人, 屋内, 女性, 若い が含まれている画像

自動的に生成された説明

|  |
| --- |
| **・立ち仕事や力仕事が多い**  **・販売目標が設定される** |

登録販売者は将来性や魅力が多い仕事ですが、知っておきたいデメリットもあります。転職してから後悔しないように、事前に確認しておきましょう。

## 立ち仕事や力仕事が多い

**登録販売者は勤務中に立っていることが多いため、身体的に疲れやすい仕事**といえるでしょう。とくにドラッグストアでは、飲料や洗剤など重たい荷物を運ぶことも多いです。業者から商品が納品された直後はケース単位で運ぶ必要があり、体力に自信がない方はつらいと感じてしまうこともあります。

さらに、**登録販売者は人手不足のため、店舗によってはひとりあたりの仕事量が多くなる可能性もある**でしょう。

## 販売目標が設定される

一般用医薬品や化粧品には、販売目標が定められている店舗が多いです。**目標達成を目指すのがプレッシャーに感じる方もいます**。

もちろん売上や目標は重要ですが、登録販売者にとってなによりも大切なのはお客さまに適した商品を提案することです。**目標ばかりにとらわれず、常にお客さまに寄り添った接客を心がけましょう**。

▼関連記事はこちら

登録販売者の仕事はデメリットが多い？メリットとともに仕事の詳細を紹介！

【ドラッグストア業界】登録販売者が働きやすいホワイト企業はある？転職時の見極め方を紹介

# 登録販売者に向いている人の3つの特徴

|  |
| --- |
| **・自分自身の健康に関心がある**  **・向上心がある**  **・相手に思いやりを持って接することができる** |

自分自身の「セルフメディケーション」が実現できる人は、お客さまから信頼を得やすいです。**医薬品についての知識を自ら収集し、常にアップデートできる人**はとくに登録販売者に向いています。

また、登録販売者にはお客さまの相談内容に寄り添い、その人に合う医薬品を提案する力も求められます。**相手の気持ちを思いやり、ニーズを汲み取ろうと接することができる人**にも、登録販売者の仕事は向いているでしょう。

# 登録販売者として働く人の声

ここでは、実際に登録販売者として働く方に伺った、仕事のやりがいや魅力に関する声を紹介します。登録販売者を目指している方は、ぜひ参考にしてください。

|  |
| --- |
| **Aさん：お客さまの相談にのり、役に立てることが嬉しい** |

お客さまからかけられる感謝の言葉に、登録販売者としてのやりがいを感じた方の声です。**自分の知識を活かして、お客さまの相談にのりお悩みを解決できたとき、「ありがとう」と言っていただけると嬉しくなる**でしょう。

また、自分が勧めた薬によってお客さまの症状がよくなったときに、「登録販売者として役に立てた」と実感できるのも魅力です。

|  |
| --- |
| **Bさん：店舗責任者に昇進し、店全体に影響を与えられることが面白い** |

昇進して店舗管理者になり、任される仕事の幅が広がった登録販売者の意見です。

登録販売者として経験を積んでいくと、店舗管理者など責任ある役職にキャリアアップを目指せます。**接客・販売や品出しのほかに店舗管理など店全体に関わる仕事を任されるため、自分の成長と仕事のやりがいを感じやすくなる**でしょう。

まずは実務経験を積み、管理者要件を満たすことを目指すのがおすすめです。

▼引用記事はこちら

登録販売者「登録販売者の仕事が楽しい！」と感じるのはどんなとき？先輩に聞く仕事のやりがい

# 登録販売者の将来性

日本では高齢化が進んでいるため、医療業界は今後も成長し続ける見込みです。**高齢化の継続に伴いドラッグストアの市場規模も拡大し、さまざまな業態で一般用医薬品の取り扱いが広がっています**。

このような背景から、**今後も登録販売者の需要は高くなる**と考えられます。すでに資格をお持ちの方が転職を目指すのも、将来のためにこれから資格を取得するのもおすすめです。

# 登録販売者の資格は転職や日常生活で幅広く役に立つ

「登録販売者資格は役に立たない」という意見が一部で見られますが、決して事実ではありません。登録販売者の資格を保有していることで、転職で有利になったり医薬品の知識が身についたりするなど、さまざまな場面で役に立ちます。登録販売者の仕事は今後も需要が伸び続ける見込みがあるため、資格を活かして就職し、収入アップや将来的なキャリアアップを目指しましょう。

「チアジョブ登販」では、全国の登録販売者求人を多数掲載。登録販売者専任コンサルタントが転職をサポートいたします。登録販売者資格を活かしたい方、働きやすい職場に転職したい方は、ぜひ求人をチェックしてください。

[【完全無料】転職サポート登録](https://www.cheer-job.com/entry)